

ほのぼのタイムズ

2025年2月版



～センター長のつぶやき～

月遅れになりましたが、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。今年は巳年ですが、巳年は蛇が古い皮を脱ぎ捨てて新たな姿に生まれ変わるように、変容と成長の年を意味するとされています。世界を見渡すと実際に多くの国でこれまでの体制が大きく変わる変革の時代に入っているように見えます。しかしその多くが保護主義、自国優先主義が主流となっていて、異なった意見を取り込んでバランス良く物事を進めるという民主主義の基本が揺らいで来ていると感じます。人は生活が満足できない状況になると、他者との関係を良好に維持するために努力することよりも、自分達の事を優先するからだらうと思います。それでも私たちは、直接関わるのは小さな世界ではありますが、広い視野を持って連携と協調に重きを置きながら様々な成長の試みを続けようと思っています。皆さん、一緒に笑顔の一年にして行きましょう。



A棟 クリスマスコンサート

コンサート
楽しい！

ケーキ美味しいです！！

B棟クリスマス会

今年のクリスマスケーキは
ティラミス♪

バイオリンの
生演奏に癒される～♪

メリークリスマス！
プレゼントはなにかな？？

C棟の クリスマス会



訪問看護ステーションえーる 部署紹介

訪問看護ステーションえーるは、重症心身障がい児者の方や小児を中心とした訪問看護を行っています。支援の内容は、健康観察や服薬管理、医療処置(点滴管理、胃ろう管理、呼吸器管理等)、清潔のケア等々、多岐にわたります。住み慣れた地域でその人らしく暮らせるような看護をスタッフ一同、大切にしています。疑問や不安等、いつでもお問い合わせください。

3

全国療育学会受賞報告



令和6年10月3~4日に北九州市にて開催された第35回重症心身障害療育学会学術集会にC棟支援員4名が参加しました。

「外出先検索システムを利用した“その人が希望する外出活動”の実現に向けた取り組み」について発表し、数ある演題の中から第20回読売療育賞の奨励賞を受賞しました。

取材風景



後日、今回の取り組みに協力して下さった利用者様と一緒に受賞インタビュー記事を読売新聞紙面に掲載していただきました。(12/13朝刊24面)

これからも利用者様とコミュニケーションを取りながらこのシステムを意思決定支援のための一つのツールとして活用し、利用者様、職員双方が楽しく、満足のいく外出活動を実現していきたいと思っています。

新入職員紹介

利用者様一人ひとりと関わりながら、安心、安全に過ごせるよう努めます。
よろしくお願いします。

重心看護は未経験ですが、
ご利用者様、ご家族様に
安心していただけるよう
に頑張ります。

長年高齢者介護の世界で仕事しており、
重心介護は初めてですが
ご利用者様に不安を与えない
ようがんばっていきます。



B棟支援員 石井 宏幸

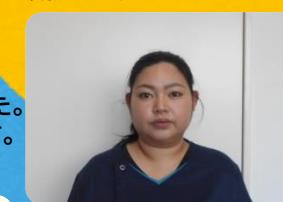


C棟看護師 大野 凜音

11月から入職しました。
よろしくお願いします。



えーる看護師 秋田 静香



通所看護師 野村 真希

10月1日に入職しました。
よろしくお願いします。



耳鼻科医師 矢後 忠之